

# 優秀賞



小幡剛也

設計者

**小幡剛也**

大阪府建築士会、(株)竹中工務店 設計部

共同設計者

**大平卓磨**

京都府建築士会  
(株)竹中工務店 設計部

**佐藤達保**

京都府建築士会  
(株)竹中工務店 設計部

研究所

京都府相楽郡精華町

## サントリーワールドリサーチセンター

構造・階数

鉄骨造  
地上4階、屋上1階

敷地面積

49,150.58㎡

建築面積

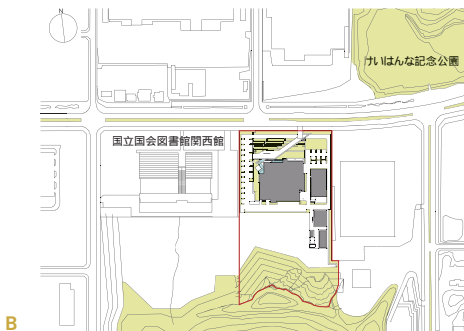
7,905.57㎡

延床面積

23,332.83㎡

竣工

平成27年5月15日



付近見取図(左)  
配置図(右)

### 選評

京阪奈学研都市の茫漠と捉えどころなく広がる風景の中に緑を背景に建つ研究所のプロジェクトである。

全体が地層のメタファーであるかのようなヴォリュームを、敢えてピロティで空中に浮遊させるといった形態は、まず十分にヒロイックであり、周辺のランドスケープ、新しく計画された新都市に典型的な捉えどころのなさとの対比が意識されている。

そんな存在感のある形態と素材を採用した外観とは対照的に、その内部空間は、そこで働く人間にとっての快適なインテリア・ランドスケープを実現しており、郊外のオフィス空間の新しい提案として十分に魅力的である。一方、その内部空間をランドスケープとし

て捉えるという立ち位置は、この建物の周辺に広がる外部空間の茫洋さに対する建築家の批評的態度でもあろう。また、この内部空間の提案は単にオフィスの空間としてだけでなく、美術館など別種のビルディングタイプへも拡張可能であり、現代の建築の一つのプロトタイプの提案としても有用ではないか、というコメントが審査委員からあったことも申し添えておきたい。

外部に語るべき人間的なランドスケープが存在しないのであれば、それを内部空間として実現し、その建築形態そのものも外部に広がる新都市の空間に批評的な形態とするという設計内容は首尾一貫しており、ここに顕彰する次第である。 (岸 和郎)



D

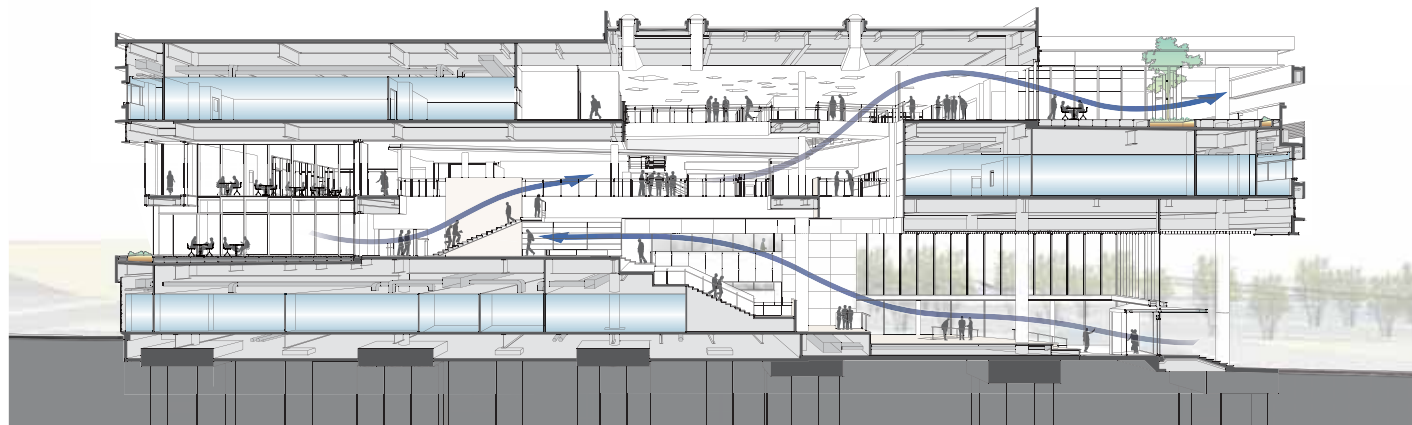


E



F

- A アプローチ
  - B エントランス見下げ
  - C 北面ファサード
  - D オープンエリア(3・4階)
  - E オープンエリア(2階コラボエリア)
  - F PCの詳細
- 写真撮影...平井広行



南北断面図